2016年度出向報告

加尚報告



若年層の投票率が低迷している中で、70年ぶりに選挙権年齢が引き下げられ、18歳以上が選挙権を持つこととなる変革の時に、「いいね」みんなの未来 ~若者×選挙=心ある岡山の創造へ~」を5月8日(日)に岡山大学で開催させていただきました。吉本興業の岡山県住みます芸人として、地域が元気になる活動をされている江西あきよし氏のトークライブ「みんなの選挙でエニシングOK!」と、若者と政治をつなぐ活動をされているNPO法人YouthCreate代表の原田謙介氏に、「18歳選挙権時代の作り方」を講演し

岡山ブロック協議会 国家意識醸成委員会 委員長

須江 庸司



ていただき、政治や選挙に無関心な方でも、楽しく政治参画の意 義を知ってもらうことができました。

そして、国民の憲法に対する意思を確立する事業として、「全国一斉!国民投票シミュレーション!私たちの意思を示そう」を5月1日(日) ~7月10日(日)の期間で開催しています。日本国憲法とJC版日本国憲法草案を比較して、憲法改正に賛成か反対かを模擬投票していただく国民投票シミュレーションで、岡山県では14万票の獲得を目標に邁進しています。

また、委員会メンバーとして石原雅志君、委員長幹事として岸本陽 平君、山本俊輔君、勝山和昭君に出向していただいており、素晴らしいメンバーに支えられていることに心から感謝しております。 難しいテーマに取り組む委員会ですが、今後も委員会メンバーと 共に楽しく知見を深めていきたいと思います。

熊本城災害復旧支援のお礼



総務委員会 委員長 福田 邦夫

4月14日より発生しました熊本地震により、大きな被害にあった熊本の支援として計4回募金活動とチャリティーバザーを企画させていただきました。特別会員の方々と現役メンバーから多くのご協力をいただき、合計277,534円(2016年5月30日現在)の浄財が集まりました。これらはすべて熊本市に熊本城災害復旧支援金としてお送りさせていただきます。本当にありがとうございました。





スケジュ

6月2日~5日	ASPAC(高雄)
6月12日	岡山ブロック大会(真庭)
6月18日	中国地区コンファレンス(岩国)
7月2日	児島JC60周年
7月16日~17日	サマーコンファレンス
8月6日~7日	第38回津山納涼ごんごまつり

編集後記

今号は出向など、他団体とのつながりをピックアップ した構成となっております。そこで得た経験、そこで得たつながりをLOMで共有することは、勢いのある運動・活動につがると考えます。日増しに暑くなってまいりますが、この後も情熱的な事業が目白押しです。暑さに負けず勢いよく歩を進めましょうしょう!



TOPIC

●2016年度事業報告

June

- ●2016年度出向報告
- ・スケジュール

2016年 一般社団法人 津山青年会議所スローガン



一体感をもち、未来に向かって力強く行動しよう!





Topic 01 Topic 02

2016年度事業報告

2016年度出向報告

新年懇親会



1月19日(火)、津山国際ホテルにて新年懇親会を開催しまし た。来賓・特別会員の皆様をはじめ、現役メンバーも含めて140名 を超えるご参加をいただきありがとうございました。菅田理事長の 「三感四恩 一体感をもち、未来に向かって力強く行動しよう!」の スローガンのもと、現役メンバーが一体感をもち、来賓・特別会員の 皆様をお迎えさせていただきました。開会宣言から始まり新会員ア トラクションなど、現役メンバーの勢いと一体感を感じていただきまし

会員開発委員会 委員長 片山 英之



た。そして、つながりタイムでは年男の方々を発表し、特別会員の皆 様とのつながりを再認識させていただきました。事業当日には至ら ぬ点もございましたが、理事・役員をはじめ、現役メンバーが率先し て行動していただいたことで、本年度の体制を発信することができ ました。この会を通じて「明るい豊かな社会」の実現のために、特 別会員の皆様が築きあげてきた歴史・伝統・信頼を継承する一翼 を担い、今後のJC運動・活動へのご支援・ご協力に拡げてゆくこと ができる会となり、本当に感謝しております。これからも会員開発委 員会としては、感謝・感動・感性の三感を大切にし、地域・仲間・家 族・職場に恩返しができるよう、メンバー同士互いに切磋琢磨し、会 員としての資質の向上を図っていきます。新年懇親会にご参加い ただきました、来賓・特別会員の皆様に心よりお礼申し上げます。あ りがとうございました。

出向報告

心あるリーダー増強委員会の最初の事業として、3月19日(土) に岡山ブロック協議会 新会員研修会を開催し、第1部96名、第2 部176名、懇親会365名の登録をいただきました。第1部では坂 出JCの塩田高之先輩をお招きし、VMVセミナーを実施すること で、JCの目的・使命・価値観を学びました。また、第2部では土浦JC の矢口健一先輩をお招きし、「心あるリーダーになれ~誇り高きJA YCEEとして~ |というテーマでご講演いただきました。矢口健一先 輩は、2012年に日本青年会議所の顧問を務められ、その年の全 国大会で卒業生代表のスピーチをされた方であり、講演会ではご 自身の経験をふまえて、JCに対する熱い想いを学びました。そして、 懇親会ではLOM対抗の新会員アトラクションにより大いに盛り上 がり、新会員どうしの一体感を育むことができました。新会員の皆様 にはこの経験を通して、意識が変革し資質向上することで、今後 のよりよいIC運動・活動につなげていただきたいと思います。

岡山ブロック協議会 心あるリーダー増強委員会 副委員長

眞木 祐治

まき ゆうじ



心あるリーダー増強委員会には、津山JCからは私の他、有本伸介 君と松本宏光君の計3名が出向しております。当委員会には、今 後もブロックアカデミーや会員拡大支援など多くの担いがあります ので、しっかり委員長を支え、委員会を盛り上げていきたと思いま







2020年の森の管理・育成事業



3月27日(日)に2020年の森において、25名の特別会員の先 輩方と共に2020年の森の管理・育成事業を行いました。当日は雨 の心配がありましたが、なんとか曇りでとどまり、事業を開催すること ができました。新会員は森の範囲の確認のため、先輩と一緒に頂 上まで登り、2020年の森だけでなく(一社)津山青年会議所の意 義や目的などを先輩からお話しいただくことができました。主な作業 としては、2020年の森の歴史を感じながら作業するために記念碑 の清掃・修繕を行い、また、管理小屋の床面や周辺の修繕、橋の 2020年の森プロジェクト キャプテン

秋田 義徳



修繕、腐食したベンチの撤去、丘の湧水導水整備、作業道は崩土 を撤去するなど安全な通行を確保しました。メンバーは不慣れな作 業の中でも、知恵を出し合い、汗をかき、勢いをもって作業すること で、連帯感を育み先輩に負けない力強さをもち、自ら作業すること で2020年の森への愛着を深めることができたと思います。そして、 第3代・第6代2020年の森キャプテンを務められ、第31代理事長 を歴任されました櫻井健一先輩から、現役メンバーへの激励をメッ セージの中からいただくことができ、また、事業後の懇親会では創 立20周年実行委員長の立垣晃弘先輩から2020年の森の創始 の想いや情熱を拝聴させていただき、これまで先輩方が受け継い でこられた2020年の森の歴史・伝統・信頼、そして地域の発展に 寄与する想いや情熱を継承することができ、2020年の森を次代 へと繋ぐ事業とできました。最後に、多くの先輩方や現役メンバーに ご参加いただき、無事事業を終えることができたことを心より感謝い たします。本当にありがとうございました。

出向報告



現在まつりプロジェクトでは8月6日、7日に開催される第38回津 山納涼ごんごまつりIN吉井川開催に向けた計画及び準備を進め ております。本年度は分科会を再編して、おどり分科会、イベント分 科会、ステージ分科会、PR・環境分科会、資金・ロケーション分科会 の5つの分科会を設け、おどり分科会チーフ河野雅樹君、イベント 分科会サブチーフ石原雅志君、資金・ロケーション分科会チーフ 薮木健之君、ステージ分科会責任者廣田勤君、PR・環境分科会 責任者松本宏光君を中心に、「よみがえれ川の魂」というメーン

まつりプロジェクト キャプテン

小笠原翔太



テーマのもと、創始の想いを継承し、参加する一人ひとりがまつりの 主人公となることで創り上げられる市民総参加型のまつりとして更 なる発展を目指しております。

また想いを持って生み出され、本年で5年目を迎える和っしょい!津 山においては、昨年度つやま魂和っしょい醸成委員会により立ち上 げられた和っしょい!津山実行委員会が進めている普及活動をサ ポートしておりますが、第38回津山納涼ごんごまつりIN吉井川2日 目におどり分科会との合同プログラムを計画しており、更なる普及に 努めていきます。

第38回津山納涼ごんごまつりIN吉井川開催まで2ヶ月を切りまし たが、まつりプロジェクトメンバー24名が一致団結して、まつりを通じ たまちづくりの夢を追いかけて邁進してまいります。

2 | TSUYAMA JC NEWS ASHITA 2016 vol.2 TSUYAMA JC NEWS ASHITA 2016 vol.2 3